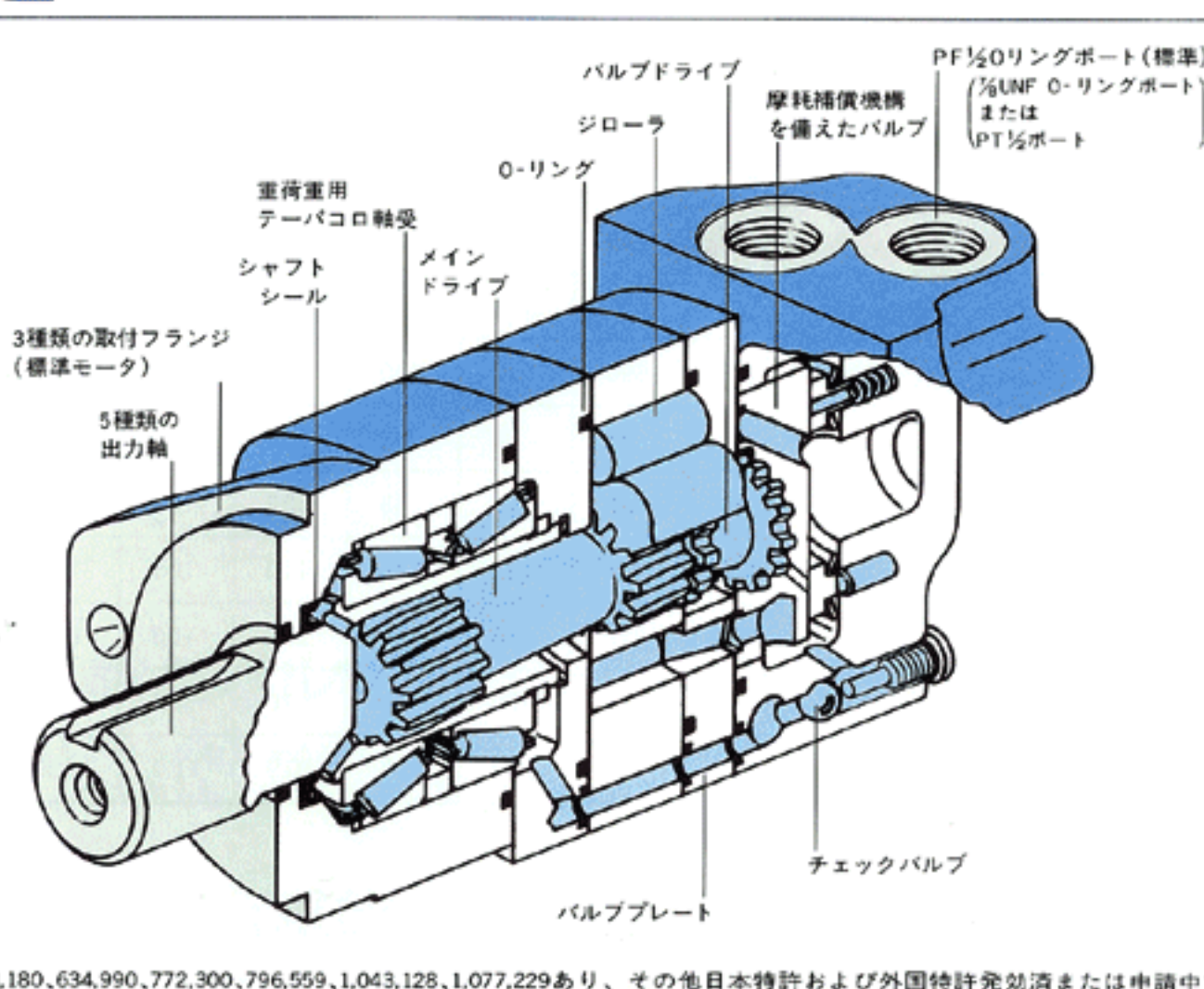
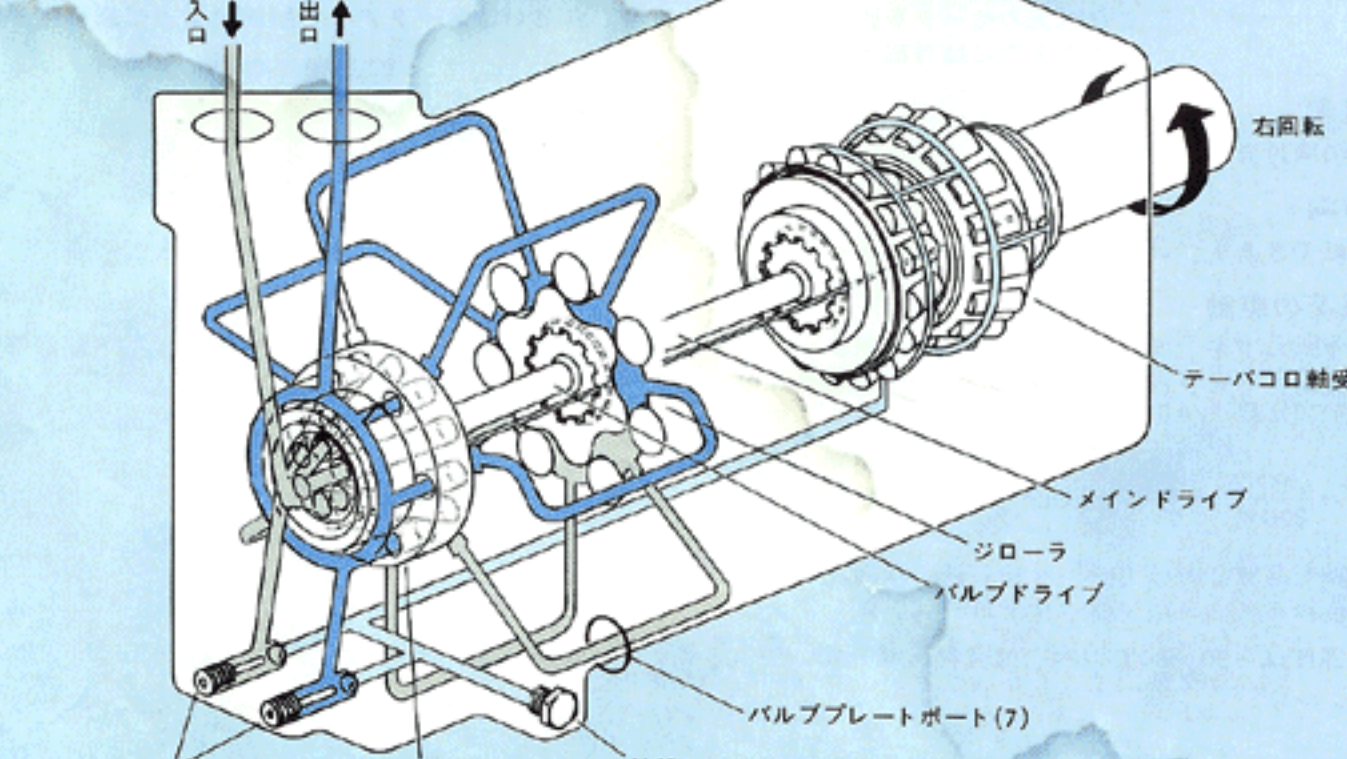




日本特許523,180,634,990,772,300,796,559,1,043,128,1,077,229あり、その他日本特許および外国特許発効済または申請中です。

作動原理



形式表示方法

2-100 A A 2 □□-E

設計記号

特殊仕様 (標準品の場合無記号)

A: 3/8UNF サイドポート
B: リン酸エステル仕様
C: PT 1/2 サイドポート
D: 3/8UNF リアポート
U: 3/8UNF サイドポート (ポート間50.8mm)
Y: マニホールド (ポート間50.8mm)

フランジ形状

2: 2本ボルトフランジ
4: 4本ボルトフランジ (4等分)
6: 4本ボルトフランジ (不等分)

出力軸形状

A: 32φストレート軸 (キー10×8×31.5)
B: 1 1/4"インボリュートスプライン軸
C: 1 1/4"テーパ軸
D: 1 1/4"ストレート軸 (キー9/16×1 1/4")
E: 1"ストレート軸
O: 1"インボリュートスプライン (ベアリングレスモータ)

モータの種類

A: 標準モータ
B: ホイルモータ
C: ベアリングレスモータ

押しのけ容積 (cm³/rev)

モータのシリーズ

2: 2000シリーズ

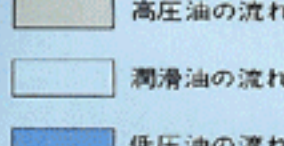
ご選定に際して

〔機 種〕 モータの種類が3種類、押しのけ容積はジョーラの幅を変える事により9種類、組合せにより27種類の中からご選定下さい。

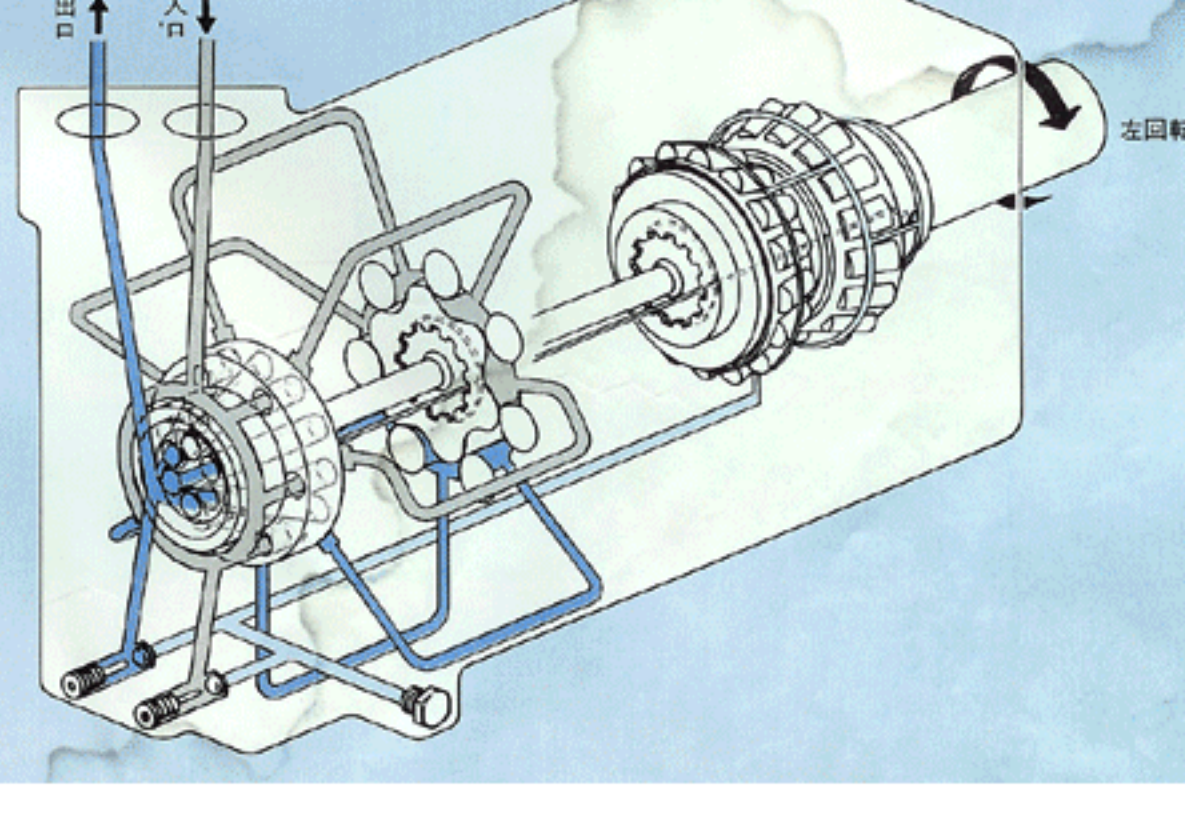
〔出 力 軸〕 標準モータ、ホイルモータの場合はA～Eの5種類の中から選定下さい。Oシャフトはベアリングレスモータに限定されます。

〔フランジ〕 標準モータの場合は3種類の取付フランジが用意されています。その他のモータの場合は4本ボルト (4等分) フランジに限定されます。但し取寸法がそれぞれ違いますので寸法図をご参照下さい。

〔特殊仕様〕 無記号のPF 1/2ポートを含め、6種の接続ポートが選定できます。



モータに流入した高圧油はディスクバルブを経てジョーラに入り、ジョーラのスターが遊星運動します。この遊星運動のうち自転のみをメインドライブにより取り出し出力軸を回転させます。この時ディスクバルブはバルブドライブにより駆動されディスクバルブの12ポートとバルブプレートの7ポートとの位置関係がかわりジョーラに流れる油の位置が順次ずれていきます。



外形寸法図 サイドポート (ポート記号、無記号、A、C)

〔モータ回転方向〕 出力軸側から見て

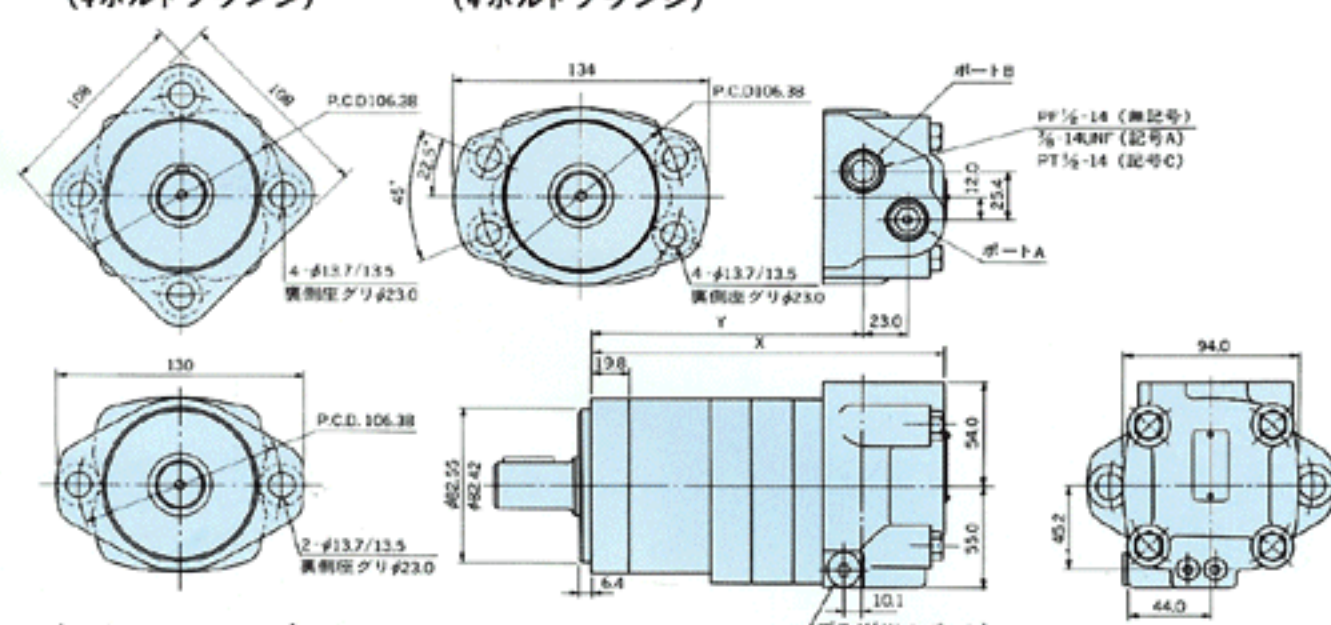
ポート“A”に圧力油をかけた時右回転

ポート“B”に圧力油をかけた時左回転

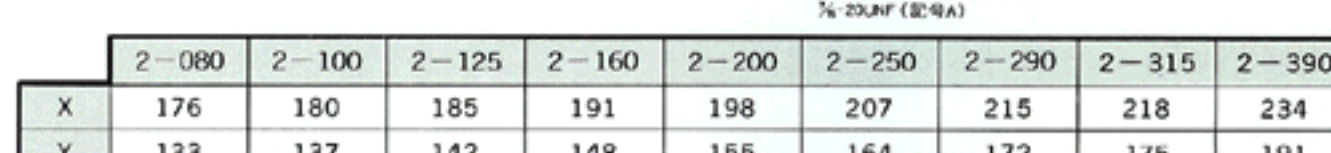
標準モータ

(4ボルトフランジ)

(4ボルトフランジ)



(2ボルトフランジ)



	2-080	2-100	2-125	2-160	2-200	2-250	2-290	2-315	2-390
X	176	180	185	191	198	207	215	218	234
Y	133	137	142	148	155	164	172	175	191

ホイルモータ

